

みなさん、こんにちは。

11月に入り、今年も残すところ2ヶ月となりました。天気図を見ると日本列島がすっぽりと高気圧に覆われ、空には雲ひとつない青空が広がっています。

1. 留学生に大好評！ 十二単と鎧兜の着付け

10月30日(日) 兵庫国際交流会館(神戸市中央区脇浜町)での文化祭(10:00~18:00)に、文博の十二単・鎧兜の着付けボランティアが参加しました。兵庫国際交流会館の在館生(現在40の国・地域から約190人の留学生)が中心となって、各国の文化を様々なイベントを通して紹介しました。当日は、元在館生や地域の方々も集まり、あちらこちらで異文化交流の輪ができていました。



各国の料理を紹介するテント



ディマイオさん(アルゼンチン)



ヨー・シュンさん(中国)

会館横の駐車場ではイスラエル、インド、ヴェトナム、ウズベキスタン、韓国、スペイン、タイ、中国、南米、フィリピン、モンゴル、ユーゴスラヴィア、ラオス、ハンガリー、ロシア、トルコの料理屋台が登場し、訪れた人たちに料理を紹介していました。

午後から2時間の着付けには希望者が殺到し、ボランティアさんも休みなしで着付け。留学生たちはトム・クルーズになりきってポーズをとったり、見返り美人でポーズをとったりと楽しく交流していました。

15:00からはカルチャーショーがあり、アルゼンチンタンゴ、ウイグルのダンス、ヴェトナムのダンス、コーラス、中国の民族楽器演奏の他ラテン音楽のステージなどで各国の交流を深めていました。

2. 「発掘された明石の歴史展 直良信夫と明石」 関連行事のご案内

今年は「明石原人」の発見者、直良信夫没後20年にあたります。直良さんが明石にいた時に調査した化石や土器等を紹介し、その業績を偲びます。

期 間：11月19日(土)~12月18日(日)

講演会

- ・日 時：12月10日(土) 13:30~15:00
- ・講 師：春成秀爾氏(国立歴史民俗博物館教授)
- ・演 題：「直良さんの明石時代」



明石人骨写真

- ・定員：100名（電話予約受付中です）
- ・聴講料：展覧会観覧料が必要です

史跡見学会

「博物館ボランティアによる歴史探訪 ～直良信夫の足跡をたどる～」

- ・日時：11月27日（日）
12月3日（土）
12月13日（火）
- ・時間：各日9：30～16：00
- ・募集人数：各日20名（電話予約受付中）
- ・参加費：500円（展覧会観覧料・資料代を含む）
- ・見学コース
**明石市立文化博物館（9:30）で企画展見学 神戸市投上遺跡 大蔵山遺跡
白水瓢塚古墳 吉田遺跡（吉田郷土館）（昼食・見学） 林崎三本松瓦窯跡群
藤江川添遺跡 明石人骨発見地 アカシゾウ発掘地 明石駅着・解散（16:00）**
- ・持ち物：昼食・お茶
- ・その他：マイクロバスで移動します

史跡見学会に向けて、解説ボランティアグループのメンバーも学習会を開き、事前見学をしながら準備を進めています。身近な史跡を見学し、歴史に触れる絶好の機会です。見学会は3回予定しておりますので、ふるってご参加ください。

明石市立文化博物館

編集：永田浩史